東京都立大江戸高等学校　平成２９年度　情報科　年間授業計画

１．科目名　　社会と情報　　２．講座名（単位数）　社会と情報（２単位）

３．教科担当者

４．使用教科書・教材　『社会と情報 NEXT』（数研出版）
『ポイント整理 情報モラル』（数研出版）

５．授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1学期	4	○情報機器の基本的な使い方	○情報機器について知る ○コンピュータの仕組みについて知る ○拡張子・フォルダと階層構造	○コンピュータの利用に当たって、自ら判断して適切な操作が出来るようになり、効果的な表現ができる	4
	5		○文書処理ソフトウェアの活用		8
		○問題解決の手順と方法	○問題の発見・情報の整理・分析 ○解決策の提案・実施		
	6				8
		○情報の表現・伝達の工夫	○情報を伝える手順・手段 ○プレゼンテーションソフトウェアの活用	○情報の信憑性を確認する事と、知的財産保護の重要性を自覚する	
	7		○発表と評価の方法 ○聞く態度の育成		6
2学期	9	○情報社会における法と個人の責任	○情報の信憑性・知的財産権（著作権・産業財産権）	○情報通信ネットワークのしくみと、通信サービスの特徴を理解する	8
	10	○情報化が社会に及ぼす影響	○情報化が進むことでの利点と課題 ○サイバー犯罪・コンピュータウイルス ○情報セキュリティの確保・暗号化		6
	11	○情報化の課題	○匿名性・ネット依存・情報格差		8
		○情報通信ネットワークのしくみ	○LAN と WAN・サーバとクライアント ○TCP／IP・通信方式・ドメイン名	以上について、	
	12	○情報のディジタル化	○ディジタルデータの特徴 ○情報のディジタル化のしくみ ○2 進法による表現	①出席 ②授業への関心・意欲・態度 ③課題の提出 ④定期考査	6
3学期	1	○表計算ソフトウェアの使い方	○関数の利用・さまざまなグラフ表現	等を総合的に評価する	6
	2				6
	3				4
				予定時数計	70